

はリンク

はWAMNETの事業者情報にリンク

**事業所名**

ともゆきの家

日付 平成 21年 3月 31日  
特定非営利活動法人

**評価機関名** ライフサポート

評価調査員 介護支援専門員経験5年

評価調査員 在宅介護経験15年

自主評価結果を見る

評価項目の内容を見る

事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)

**1. 評価結果の概要**

**講評**

全体を通して(特に良いと思われる点など)

「元気ええなー。どこかへ行こう」とAさんが言うと「じゃあ買い物行って来てくれる？トイレトパーも無くなってきた」と管理者が応じて「そりゃ困ったね。トイレ行けんが」とその気になる。「何買おうか？」一緒に買い物リストを考える。「じゃあ頼んだよ」でAさんに任された財布と買い物リストは、信頼の証だ。Aさんは張り切って袋に入れる。唯一の男性Cさんは「電池を替えるんじゃ」腕時計を4つもズボンのポケットに詰め込み「前に乗ったるか？」やる気満々で車に乗り込む。「どこ座る？」と聞かれたBさんはAさんを捜す。「ここおいで」Aさんに笑顔で声掛けられて隣に座る。AさんとBさんはホームに来て出会った仲良しだ。「わあ、桜じゃ！もう桜が咲いとる」「今日は桜が見えたなあ」「私の家はあそこのすその方じゃ」車窓から見える景色に話が弾む。ホームは、その日その時その気になった利用者達にフットワークの良い外出支援を行っている。「着いた、着いた。ここ何でもあるよ。お米買いに来たりしてなあ、よう来たんじゃ」馴染みの店での買物は楽しい。「このパンは自分の家で作っとるから美味しいよ」Aさんは勝手知ったる店内を紹介してくれる。Bさんは家庭用品が気になり、お鍋やタッパーをどンドンカートに放り込む。「餡があるよ。どれにしよう？」「わたし黒餡がええ」職員は餡に夢中になっている間にさり気無く鍋を元の売り場に返す。「おばちゃん、どないしとったん？久しぶりじゃなあ」顔馴染みの店員さんとお喋りも嬉しい。それぞれに好みの餡を手で大満足で帰路に就く。Bさんは必死になって餡の袋を開けようとしている。「すごい集中しとるな」笑いが広がる。「ご苦労様」管理者の声に迎えられ意気揚々とホームに帰る。「あ、わしゃ電池替えるの忘れた。Cさんが言い出し皆で大笑いになる。「元気ええな、どこか行くか」買い物に行った事を忘れたBさんが言うとお大師さんに行くか」Aさんが返していい顔になる。「生活の中に季節があって、変化があって、生きている限りは、今日は天気だな、雨だなと思うそんな当たり前の生活をサポートしたい。生きがいと喜びと笑いのある暮らしを提供したい」と管理者は言う。「ここは家らしゅうて、ええよ。病院はいけん」Aさんが笑いながら教えてくれる。ホームは利用者が安心して暮らせる第2の家になっていた。

**特に改善の余地があると思われる点**

たまに職員の子供達が遊びに来ると、子供好きの利用者達は大喜びだと聞いた。幼稚園児や小学校の児童との交流があれば楽しそう。運営推進会議で相談してみてもどうだろう。小学校校長や幼稚園や保育園の園長にも運営推進会議のメンバーになって貰うのも良さそう。皆で検討してみよう。

利用者の日々の様子はケア記録に記載出来ているが、欲を言えば利用者が言った事やした事を記録に残せたら、その時々状態が鮮明に浮かびよく判る。そしてそれは利用者がホームで暮らした歴史の記録になる。それが出来るのは何時も傍にいる職員だけだ。大変だとは思いますが、是非取り組んでみよう。

## 2. 評価結果 (詳細)

### I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	<p>1、自主評価について…：運営理念を更に判り易く注意事項として掲示し、職員への浸透を図ろうとしている。理念を具体的な日頃のケアに活かそうと努めている。特に改善項目はないが、現在の取り組みをより深め継続していこうとしている。</p> <p>2、全体的に見て…：「何もかもしてあげるのが良い介護ではない。利用者の為に何が良いかを常に考え、出来ない部分だけサポートして、本人が出来たと思えるケアをしよう」と管理者はいつも職員に伝えている。利用者により良い支援を提供する為、職員の資格取得も奨励している。働きながらヘルパー資格を取り、次は介護福祉士に挑戦しようとする若い職員もいる。自分達も利用者から生き甲斐を貰い、利用者の喜びと笑いを引き出し、共に暮らすホームを目指している。</p>		

### II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>1、自主評価について…：ハード面の生活空間は申し分なく、ホームの良さとなっているので、特に改善項目はない。利用者達は食卓のあるリビングや畳の間のフロア及び屋外のウッドデッキのベランダ等を自由に行き来し活用している。</p> <p>2、全体的に見て…：高い天井の梁がそのまま見えて、腰板とフローリングにもふんだんに木を使用した木の温か味溢れるホームは、まるで洒落た喫茶店か別荘の様な趣だ。食卓のあるリビング以外に、一段高い畳の間を囲んで、壁沿いに縁台の様に座れるスペースを巡らせ、皆が集えるフロアもある。重度化して寝ている方がいい人も、畳の間で横になり、人の気配を感じていられる。手厚い職員配置で、それぞれのフロアに職員が付き、見守りも行き届いている。ウッドデッキのベランダ沿いに畑があり、里山も見えて四季折々の眺めも楽しめる。</p>		

### III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援	評価	不能
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		

### III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援	評価	不能
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>1、自主評価について…：看護師資格保持者の計画作成担当者は、医療的要素にも配慮した介護の必要性を感じ、それに即した記録書類の様式を検討中だ。医療と介護を連動させた介護計画に基づく日常生活の支援を目指し、職員にも周知徹底を図ろうとしている。とても有意義な事なので、是非取り組んで欲しい。</p> <p>2、全体的に見て…：骨折入院して歩けなかった人が、出来る限り車イスを使わず手引き歩行での支援で歩けるようになった。何度も職員を呼んだり、夜中にキョロキョロ歩いたり、ベッドに座って何やらブツブツ言っていた人達が、落ち着いた。又ホームは調理専門の職員を配置し、食事を気にせずケアに専念出来る様配慮している。野菜たっぷりの何種類もの副食を盛り付けた美味しい食事は皆の楽しみだ。胃ろうや鼻腔栄養の人が、口から食べる事を大切に支援で、普通食が食べられる様になる等、良くなった事例は多い。</p>		

### IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	災害対策		
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
34	家族への日常の様子に関する情報提供		
35	運営推進会議を活かした取組		
36	地域との連携と交流促進		
37	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	<p>1、自主評価について…：代表者・管理者の意志疎通はよく図れており、運営体制全般に於いて協働出来ているので、特に改善項目はない。家族や地域との関わりにも進展が見られる。今後は現在行っている各業務を更に充実させていこうと考えている。</p> <p>2、全体的に見て…：ホームは開設して6年を経過し、グループホームの宿命とも言うべき利用者の重度化に直面している。看護師資格保持者の職員が多いとは言うものの、利用者の状態は既にグループホームの域を超えている。職員を6人体制にして、出来る限りの支援を継続しているが、限界に達した利用者の受け皿がない状態が続いている。代表者はその現状を見て、この度特養開設に踏み切った。個人法人の特養開設は大変だと思うが、同一母体法人の小規模多機能ホーム等と連携して、そこで働く職員や、利用者達に安心して貰える流れを作り出そうとしている。地域に根付いたホームのこれからの益々楽しみだ。</p>		